

令和6年度 インセンティブ制度について（結果報告）

インセンティブ制度とは？

協会けんぽの5つの取組（評価指標）を順位付けし、総合順位が47支部中上位15支部に該当した支部について、支部ごとの得点数に応じた報奨金によって保険料率が引き下げられる制度です。
取組の結果は、その年の2年後の保険料率に影響します。例えば、令和6年度のインセンティブをもとに令和8年度の健康保険料率を決定します。

令和6年度の総合順位と5つの取組について

青森支部総合順位 令和6年度 43位 (15位) 皆さまの日々の継続的な取組が、保険料率の伸びを抑える大きな力になります！ <small>※保険料率の決定には前年度の得点数が大きな影響を及ぼします。そのため、インセンティブが与えられていない支部も順位が下がっている場合があります。</small>	特定健診等の実施率 令和6年度 24位 (31位) 協会けんぽの健康診断を受診しよう 協会けんぽの健診以外を受診した場合、健診結果データを提供しよう 上記について詳しくはこちら ▶
特定保健指導の実施率 令和6年度 15位 (1位) 健診の結果、特定保健指導の対象となったら、必ず利用しよう 上記について詳しくはこちら ▶	特定保健指導対象者の減少率 令和6年度 46位 (30位) 日頃から健康的な生活習慣を心がけよう 特定保健指導を受けられた方は、プログラムを中断せず、最後まで継続して取り組もう
要治療者の医療機関受診率 令和6年度 45位 (18位) 健診の結果、「要治療」、「要精密検査」となったら必ず医療機関を受診しよう 協会けんぽから受診勧奨の案内が届いたら必ず医療機関を受診しよう	ジェネリック医薬品の使用割合 令和6年度 11位 (31位) 医師や薬剤師に相談し、ジェネリック医薬品（後発医薬品）を使用しよう 上記について詳しくはこちら ▶

協会けんぽでは、健康づくりの取組を5つの指標で

評価し、全国47支部を順位付ける「インセンティブ

制度」を実施しています。

上位15支部に入ると報奨金が付与され、保険料率の

引き下げにつながります。結果は2年後の保険料に

反映されます。青森県では「要治療」「要精密検査」と

判定された方の受診率低下が課題です。健診結果をそのままにせず、必ず医療機関を受診し

ましょう。日々の行動が、将来の健康と保険料の抑制につながります。

なお、保険料率は医療費水準の影響も受けます。

ウォーキング みんなで健康づくりステップアップ・チャレンジ（夏）

6月1日から8月31日までの3ヶ月間、「みんなで健康づくりウォーク（夏）」を開催します。

ランキングは2週間ごとにリセットされるため、無理なく何度でも上位を目指せます。

暑くなる前から少しずつ体を動かし、健康づくりに取り組みましょう。

歩数は来年の安全大会表彰にも反映されます。ぜひご参加ください。



折りたたみ線

RenoBodyアプリのご利用が止まっている皆さまへ

最近、「少し忙しくて...」「つい忘れてしまって...」と、

RenoBodyアプリの利用が途切れていませんか？

現在実施中のウォーキングラリーは、日々のちょっとした歩行を記録するだけで気軽に参加できる取り組みです。特別な準備や時間は必要ありません。通勤や買い物など、普段の生活の中で自然に取り組みするのが特徴です。

「最近あまり歩けていないな」と感じている方こそ、無理のない範囲で再開してみませんか。少しずつでも継続することで、体調管理や気分転換にもつながります。

この機会に、ぜひRenoBodyアプリを開いて、ウォーキングラリーへ復帰してみてください。

皆さまのご参加をお待ちしております。

弘前チーム
N
IoT
COCO
mi
GOGO
👉👉👉👉👉👉👉👉

青森チーム
オレリ
13位
北の国から
にゃんころ



安全衛生委員会 定例報告 4月 労働災害・ヒヤリハット認知件数

労災発生報告	ヒヤリ・ハット報告
労働災害*1 0件	車両事故 0件 傷害事故 0件 その他ヒヤリ・ハット 0件
通勤災害*1 0件	物損事故 0件 作業処理事故0件 社内周知回覧文書発行 0件

*1 労働基準監督署に届出た災害

こんなときに電話 #7119 を！

こんな症状で救急車を呼んでいいのかな...

具合が悪いけどすぐに病院に行った方がいいかな...

手遅れになったらどうしよう...

電話口で医師、看護師などがお話を伺い、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受診できる医療機関はどこか等を案内します。

病院へ行く？
救急車を呼ぶ？ 迷ったら...
#7119

個人配布用 全従業員 様

HG健康だより

社報第22号 令和8年5月9日（土）弘前倉庫株式会社 安全衛生委員会

【特集企画】健康診断が新しくなります（先月に続き詳細発表の内容）

令和8年4月 協会けんぽの健診がさらに手厚く、新しくなりました！

病気の早期発見・健康管理には、年に一度の健診受診が大切です。協会けんぽでは加入者の皆様の健康のため、がん検査を含む健診を用意しており、健診費用も補助を行っています。年に一度、「必ず健診を受診」し、ご自身の健康状態を確認しましょう！



生活習慣病予防健診 (35歳～74歳の被保険者+20,25,30歳の被保険者対象)

検査項目	労働安全衛生法上の事業者(定期)健診項目	+	3大がん検診(肺・胃・大腸)	※20,25,30歳は胃・大腸検査対象外
費用	(約2万円の検査項目) 35歳～74歳の方 最高 5,500円 の自己負担		20,25,30歳の方 NEW 最高 2,500円 の自己負担	
受診方法	STEP 1 受診希望の健診機関を選択する 実施している健診機関一覧は、 右記二次元コードより確認可能		STEP 2 健診機関に電話等で予約する 協会けんぽへのお申込みは 不要	
追加検査	①婦人科検診 子宮頸がん ※20歳～38歳の偶数年齢の方は単独受診可 36歳～74歳の偶数年齢の女性の方対象 ・最高990円の自己負担		乳がん 40歳～74歳の偶数年齢の女性の方対象 ・40歳～48歳 最高1,700円の自己負担 ・50歳以上 最高980円の自己負担	
	②節目健診 ※受診年度において40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳 ・最高2,780円の自己負担 (約1万円の検査項目)		節目健診とは？ 節目の年齢において、肝臓、胆のう、腎臓といった腹部の臓器の様子を調べるための腹部超音波検査や、高血圧・動脈硬化などを見つける手がかりとなる眼底検査といったより詳細な健診です。	
	③骨粗しょう症検診 NEW			
	検査内容 問診や骨の中にあるカルシウムやマグネシウム等の成分量を測定することで、骨粗しょう症の予防と早期発見を目的とした検診です。	対象者 40歳～74歳の偶数年齢の女性の方	自己負担 最高1,390円	

人間ドック健診 **NEW**

検査内容 一般健診の検査項目に血液の詳細検査等が追加され、当日の医師による健診結果説明や保健指導も含まれる総合的な健診です。	対象者 35歳～74歳の方	費用補助 最高25,000円の補助	実施機関一覧 二次元コードよりご確認ください
---	------------------	----------------------	---------------------------

※年度内にお一人様につき1回、生活習慣病予防健診または人間ドック健診のいずれかの健診費用の補助をご利用いただけます

ハラスメント相談窓口のお知らせ soudan@daishu-hiroso.co.jp

当社ではハラスメント相談窓口として専用電子メールアドレスを用意しています。事業確認後、代表取締役より専任されたハラスメント調査委員による面談をさせていただきます。安心して、ご相談ください。